



# コスタクルーズ

## Information

### 天津国際クルーズターミナル オープン



コスタロマンチカが天津国際クルーズターミナルに初入港しました。

天津は中国北部における主要な港であり、北京への玄関口でもあります。

コスタクルーズはアジアで最初にクルーズを始めた国際クルーズラインで、

コスタクラシカとコスタロマンチカの 2 隻が通年で定期クルーズを運航しています。

2008 年には、コスタアレグラが上海クルーズターミナルへ 100 回目の寄港を記録しました。

コスタクルーズは天津に国際クルーズターミナルをオープンし、コスタロマンチカ(総トン数 53,000 トン / 乗客数 1,700 人)が初寄港しました。新ターミナルのオープンは、コスタクルーズの中国における重要な第一歩です。コスタクルーズは中国マーケットに参入し、“イタリアン・メイド”の商品を中国で発売した最初の国際クルーズラインであり、現在中国旅行業界のなかで最も精力的に活躍する海外企業のひとつでもあります。コスタロマンチカがアジアに配船されたことにより、中国でのクルーズ人口をさらに増加させることとなり、コスタクラシカと 2 隻体制になることで、アジアにおけるコスタの乗客数はおよそ 2 倍となりました。今年、ロマンチカは天津に 10 回寄港予定です。

2006 年に定期クルーズを始め、2010 年に合計 93 回の中国寄港を予定するコスタクルーズは、この地域におよそ 5000 万ユーロを投資し、収容人数はおよそ 4 倍になりました。2010 年には 12 万人の乗客がコスタのアジアクルーズに乗船する見込みです。コスタのアジアクルーズは上海、天津、香港、シンガポールから出港し、三亜、ハロン湾、ダナン、沖縄、鹿児島、長崎、福岡、濟州島などを巡ります。

30 June 2010

「“ イタリアン・メイド ” エクセレンスの象徴であるコスタロマンチカの初寄港が、新しい天津国際クルーズターミナルの開設を記念することになり非常に誇りに思っております。」とコスタクルーズ社長ジャンニ・オノラートが述べています。「新ターミナルは我々がこの地域に投資、クルーズを運航してきたとともに、中国における休暇の新しいあり方を一般化することを目的とする中国関係機関の計り知れない支援のおかげで開設することができました。」

近年、中国第 3 の商業・工業都市である天津はクルーズ分野の拡張を急速に進めています。新港と呼ばれる港は中国北部地方における最も重要な商業港であり、北京の外港としての役目も果たしています。新ターミナルは Dongjian 港の南側に位置し、120 万㎡を有しています。同時に 6 隻のクルーズ船が係留可能ですし、5.9 万㎡あるターミナルビルでは一度に 4,000 人の乗客、年間 50 万人に対応可能です。

## クルーズコース

コスタクラシカとコスタロマンチカはアジアのお客様に人気の 4 ~ 6 泊のショートクルーズとヨーロッパなどのお客様に人気の 14 ~ 16 泊クルーズを運航しております。

2010 年夏、コスタロマンチカは天津、上海から韓国（済州島・釜山）福岡を巡る 5 泊または 6 泊のクルーズを行います。一方コスタクラシカは 6 月いっぱい香港発着の台湾クルーズを行ったあと、7 月から上海を出港し、韓国（済州島・釜山）、日本（福岡・鹿児島・長崎）を巡る 4 泊 ~ 6 泊のクルーズを行います。

2010 - 2011 年冬、コスタロマンチカはインド洋に浮かぶモーリシャスに移動し、インド洋 14 泊クルーズを行います。コスタクラシカは香港発着でベトナム、タイを巡る 14 泊クルーズとシンガポール発着でタイ、マレーシアを巡る新しい日程で 14 泊クルーズを行います。シンガポール発着のクルーズは 7 泊クルーズとしてもご乗船いただけます。2011 年 2 月、3 月、6 月にはコスタクラシカは台湾定期クルーズを行います。

2011 年夏、コスタロマンチカは上海から韓国、日本を巡る 4 ~ 6 泊クルーズを行います。コスタクラシカは天津または上海を出港し韓国、日本を巡る 6 ~ 8 泊クルーズを行います。

ご不明な点は(株)オーバーシーズトラベルクルーズ事業部までお願いいたします。

(株)オーバーシーズトラベル クルーズ事業部

TEL: 03-6226-4622 FAX : 03-6226-4083

〒104-0061 東京都中央区銀座 2-12-3 ライトビル 3 階

[cruise@vacation-ota.co.jp](mailto:cruise@vacation-ota.co.jp)